

2021年もあと1か月
余りとなりました。

今年も前半は新型コロナ
の感染拡大によって自
由に出かけられない日々
が続きました。

それは、どんな状況に
あってもつながり続ける
にはどうしたらよいのか
と試行錯誤の日々でもあ
りました。

休眠預金活用事業のあ
と1年6ヶ月ですが、事業
計画の実現に向けて一歩
ずつ進んでいきます。
よろしくをお願いします。



目次：

・これまでの活動 を振り返って ・	1
・オルタ美術館 ・野外体験活動 (燻製づくり・アムツック)	2
・父親の会開催 ・アドラー勇気づけ セミナー開催中 ・てんとうむしの会 ・伊那まちBASE	3
・インフォメーション	4

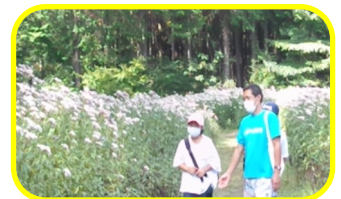
これまでの活動を振り返って

オルタスタッフ 北原智美

子どもの第三の居場所「オルタ」の活動が始まってから、約1年半が
たちました。

オープンした頃、子どもたちは、来てくれるかな?と置いていましたが、
今では、多くの方に利用させていただいており、一緒に色々な体験をさせて
いただいています。

調理活動では、プリンやガトーショコラ、フ
ルーツポンチやケーキ、クッキー などレシピを
調べ役割分担をして調理しておいしくいただく楽
しい時間になっています。



たくさんのボードゲームをこなし、様々なゲー
ムも楽しむ時間も増えてきました。

「人狼」「ナインマイル」、トランプやドブ
ル、なんじゃもんじゃなど、今話題のゲームも楽
しんでいます。

体験活動では、マーブリング制作やモザイクアート、UVレジンを使っ
た小物づくりも良い経験になりました。

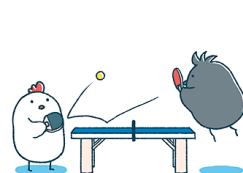
ハロウィンでは、仮装してalla（アルラ）に入っているテナントの皆さ
んにお菓子をもらいに行ったり、クリスマスには、ビンゴやダンスをして
盛り上がりました。

「今日も一日楽しく過ごせてよかった。」出会
いに感謝し、こういう居場所があって良かった
と思ってもらえるよう、これからも活動してい
きたいと思います。



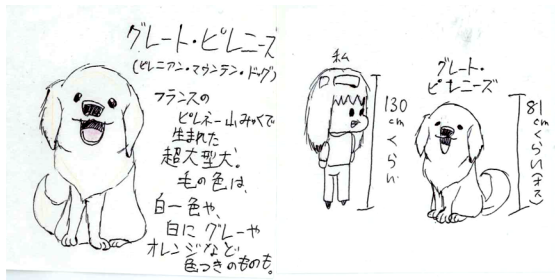
はみ×スポ 毎週 水・木・金 (13:00~15:00)

勝ち負けでなくワイワイと体を動かす時間は、子どもたちに
とっても支える側にとっても楽しみな時間になっています。



子どもたちの様子を見ていると、やはり枠に
はめず体を自由に動かすことは精神の解放にも
繋がっているように感じています。回数を重ね
ることで人間関係も深まり、居場所の役割にも
なってきたように感じます。(縄 達也)

オルタ美術館 マーブルング・イラスト



野外体験活動 ～燻製づくり、アスレチック～

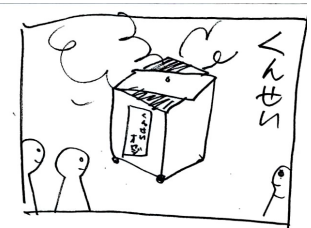
10月にオルタの利用者のご自宅で、それぞれが持ち寄ったチーズ・ベーコン・ソーセージ・鮭などを利用者のお祖父さんが手作りした燻製づくり器を使用させていただき、燻製づくりを体験させていただきました。煙で燻している間に、敷地内に造られたツリーハウス・ブランコ・



滑り台・アスレチックなどをみんなで掃除して、その後遊ばせていただきました。遊具は森の中の木を生かして造られているので、ブランコは「アルプスのハイジ」に出てくるシーンのように宙に飛び出し、子どもだけでなくお母さんたちも歓声を上げていました。ツリーハウスは数人が生活できるくらい広く、夏は寝ながら夜空を眺めることもできそうでした。スポーツライミングもできるようになっており、中学生の男子はさっそく登っていました。下にマットを敷くと安全に利用が出来るそうです。また、おじゃまして整備のお手伝いをして利用させていただくことになりました。楽しみが増えました。最後にできた燻製を皆でいただきました。たくさんあんの燻製も初めて食べました。たくさん食材を持ってきた方は、家に持ち帰りました。味はどうだったでしょうか。



貴重な体験をさせていただき感謝です。ありがとうございました。野外での活動している子どもたちの明るく穏やかな表情が印象的でした。気持ちが解放されるのではないのでしょうか。11月の下旬にはサツマイモを持ち寄り、焼き芋を畑でさせていただく予定です。



初開催！「父親の会」

10月23日（土）に駒ヶ根市のこまがね市民活動支援センター「ぱとな」にて「父親の会」を開催しました。駒ヶ根と伊那の親の会に参加している家庭に案内したところ、6名のお父さんの参加がありました。お父さんの想いをいくつか紹介します。

- ◇ 学校へ行かないことが理解できなかったが、今は行かせたいという気持ちはなくなり、社会に出たときに独り立ちしてくれればと願っている。
- ◇ 最初はいいやいや病ではないかと思っていたが、行かなくていいよと言ったら表情が変わった。
- ◇ 学校へ行かないだけで、見た目は普通なので両親で強く言うてしまう場合があります反省している。
- ◇ 学校では特性を理解されずいじめられた。親だけは味方になってやろうと思った。」
- ◇ 学校へ行かなくても自分らしく生きてくれればいいと思っているが、他の子を見るとモヤッとすることがある。
- ◇ これが普通という既成概念を親が取っ払わなければいけない。
- ◇ 家で子どもと一緒にいるときにも、時には子どもから少し距離（時間）を置き、自分の時間を持つことにしている。

アドラー ELM勇気づけセミナー （全12回）

10月から3月まで月2回の講座が始まりました。7名の参加者の皆さんと、楽しく、深くコミュニケーションを学んでいます。

自分が日頃当たり前に見ている風景や疑問に感じることもなかったことに対して、一旦立ち止まって見つめ直すことで、自分の考え方の癖に気がついたり、新しい発見があります。講座が終了する来年3月には、少し成長した自分に会えるかなあと楽しみに学んでいます。

駒ヶ根市 不登校・行きしぶりの会 てんとう虫の会 * 駒ヶ根市以外からの参加も大歓迎！

不登校・行きしぶり・生きづらさなど悩み・苦しみ・孤独になってしまうことがないようにてんとう虫の会は活動しています。

- ◇ 親の交流会…毎月第3金曜日 10:00~12:00（予約不要・時間内出入り自由）参加費200円
会場：駒ヶ根市おもしろかっぱ館
- ◇ 子ども参加イベント…不定期
- ◇ 親の勉強会・座談会…偶数月第4日曜日10:00~12:00（予約不要）参加費200円
会場：駒ヶ根市おもしろかっぱ館

お問合せは:tentoumushi.komagane@gmail.com お気軽にどうぞ！ □LINE公式アカウントあり



子どもの第三の居場所 「伊那まちBASE」 11月7日(日)OPENしました！



伊那まちBASEが、いなっせ向かいに誕生しました。ここは、様々な顔を持つ場です。日替わりシェフによるランチ提供、観光案内、子育て、夕方には、子どもの居場所になります。ここをハブとして、行政、NPO、市民、企業、研究者の方々と協力し、誰一人取り残されない地域子育てコミュニティをつくることで、「みんなが、みんなの子どもを育てる社会」をめざします。

【子ども・若者に関連する活動】

- かぞく食堂（子ども食堂）
- 不登校の子どもたちの体験活動（シェフ・パティシエ体験）
- 生きづらさを抱えた若者の自立支援
- 小学生～高校生の居場所
- ユースカウシル



誰もが気軽に立ち寄れる居場所として、おしゃべりをしたり、好きなことをしたり…世代や環境を超えた交流から人と人がつながり合い、「ありのまま」でいられる、大切な場所になっていくといいなあ。夕方「おかえり～」と言って迎えたいと思っています。

インフォメーション

相談受付窓口 「NPO法人子ども・若者サポートはみんぐ」事務局



不登校・ひきこもり等、生きづらさを抱えたお子さんや若者の相談窓口です。
ご本人の最善の利益をご一緒に考えていきたいと思っております。

電話：0265-76-7627 E-mail info@kksc.org

ひとりで悩まないで（上伊那地域各地の不登校・ひきこもりの子と歩む親の会）

- ◆ 中川村親の会「アイアイ」 毎月第4(金) 19:30～22:00 中川村文化センター小会議室(または和室)
- ◆ 駒ヶ根親の会「かたつむりの会」 毎月第2(水) 10:00～12:00 駒ヶ根市赤穂コミュニティセンター
- ◆ 伊那親の会 「おつきさまの会」 毎月第1、第3(火) 19:00～21:00 いなっせ5F はみんぐ事務所
上記の連絡先：NPO法人はみんぐ info@kksc.org
- ◆ 駒ヶ根市不登校・行きしぶりの会「てんとうむしの会」 毎月第3金曜日 10:00～12:00
会場：駒ヶ根市おもしろかっぱ館 連絡先：tentoumushi.komagane@gmail.com
- ◆ 辰野親の会 「なないろ」 奇数月 第3土曜日 13:30～16:00 辰野町町民会館1F 学習室
※「なないろ」の連絡先（直接連絡してください）：nanairo.nagano@gmail.com

子どもの居場所・子ども食堂・子育て支援の情報収集・情報発信 ネットワーク構築ボランティアスタッフ募集



上伊那地域の子どもに関わる団体の紹介やイベント情報、オンラインの居場所づくり、学習支援、交流、研修会等に関心があり関わってみたいというボランティアを募集します。右に載せてある申込みフォームよりご連絡ください。

	月	火	水	木	金	土
第1週	子どもの居場所「オルタ」 10:00～15:00 毎週	伊那親の会 19:00～21:00	はみ×スポ 13:00～15:00 毎週	はみ×スポ 駒ヶ根 13:00～15:00 毎週	子どもの居場所「オルタ」 10:00～15:00	
第2週		アドラー心理学 コミュニケーション 講座 10:00～11:00	駒ヶ根親の会 10:00～12:00		はみ×スポ 13:00～15:00 毎週	
第3週		伊那親の会 19:00～21:00	若者の居場所「おるら」 10:00～ 毎週	若者の居場所「おるら」 13:30～17:30 毎週		かぞく食堂
第4週		アドラー心理学 コミュニケーション 講座 10:00～11:00			中川村親の会 19:30～22:00	



「オルタ にじいろ 通信」(第4号) 2021.11.25発行

発行責任者 NPO 法人子ども・若者サポートはみんぐ 理事長 桜井 裕記
〒396-0025 伊那市荒井 3500-1 伊那市生涯学習センター5階
TEL&FAX 0265-76-7627 E-mail info@kksc.org
本事業は休眠預金を活用した民間公益活動(2019年度採択事業)です。
本ニュースレターは、この一環として作成しております。

